

平成29年度未来を担う私たちの主張（青少年の主張大会）開催要領

1 趣 旨

青少年が日頃考えていることを作文にして発表することにより、広い視野に立って物事を考える力を養うとともに、自分自身を見つめ直す機会とします。

また、青少年自らが、体験したことや感じたことを作文という形で表現し発表することは感受性を育て、成長することにつながります。

あわせて、青少年の考えを多くの人々に訴えることにより、青少年に対する理解を深め、青少年健全育成を推進する契機とします。

2 主 催

埼玉県・埼玉県教育委員会・青少年育成埼玉県民会議

3 共 催

独立行政法人国立青少年教育振興機構

4 後 援

埼玉県市長会・埼玉県町村会・埼玉都市町村教育委員会連合会・埼玉県公立小学校校長会・埼玉県中学校長会・（一社）埼玉県私立中学高等学校協会・埼玉県高等学校長協会・埼玉県特別支援学校長会・埼玉県PTA連合会・埼玉県高等学校PTA連合会・埼玉県特別支援学校PTA連合会・埼玉県私立小学校中学校高等学校保護者会連合会・読売新聞さいたま支局・NHKさいたま放送局・埼玉新聞社・テレ玉・FM NACK 5

5 大 会

(1) 日 時 平成29年8月20日（日）午後1時～4時30分

(2) 会 場 さいたま共済会館 ホール
さいたま市浦和区岸町7-5-14

(3) 部門及び発表者数

小学生の部（4～6年生）	5名
中学生の部	5名
高校生・一般（中学校卒業後3年以内の者）の部	5名

(4) 作文原稿量及び意見発表時間

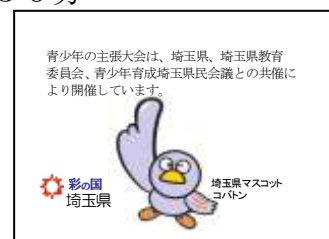
小学生の部・中学生の部 400字詰め原稿用紙4枚以内、5分間程度

高校生・一般（中学校卒業後3年以内の者）の部 400字詰め原稿用紙6枚以内、7分間程度
応募した原稿により意見発表を行います。

(5) テーマ

未来に向けて考えること（希望・提案・将来の夢）、日常生活、家庭生活や学校生活の中でチャレンジしていることや感じていることなど

- <例> ①将来の夢（あこがれる職業、なりたい大人等）
②家庭（家族の絆、家庭での出来事等）
③友達（仲間、友情等） ④今がんばっていること（勉強、お手伝い等）
⑤学校（部活・チャレンジしていること・友達・インターネット関係
・少年非行・いじめ問題等）
⑥社会（仕事・ボランティア・福祉・社会問題等）
⑦地球（環境・平和・国際協力等）



6 応募方法

別添の平成29年度未来を担う私たちの主張（青少年の主張大会）作文応募方法のとおり

7 大会発表者の選出方法及び意見発表の審査

(1) 大会発表者の選出方法

第一次審査として作文審査により、各部門からそれぞれ5名の大会発表者を選出します。

(2) 意見発表の審査

第二次審査として、大会発表者の意見発表を審査します。第二次審査では、第一次審査での作文に基づき（作文の内容を変更しないこと）、発表内容、表現力・発表態度・発表時間などを審査します。

(3) 審査委員

審査委員は、学校教育及び青少年育成に関する学識経験者並びに青少年行政及び団体関係者に委嘱します。

(4) 大会発表者の中から次の賞を決定し、賞状及び記念品を贈ります。

賞 / 部門	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部
最優秀賞（知事賞）	1名	1名	1名
優秀賞（教育長賞）	1名	1名	1名
優良賞（県民会議会長賞）	3名	3名	3名

(5) 中学生の部の最優秀者は、独立行政法人国立青少年教育振興機構が主催する「少年の主張全国大会」への出場候補者として推薦します。

(6) 大会の結果をまとめた作品集を作成し、学校や関係機関等に配布します。

(7) 応募いただいた作文や、大会時の模様（音声、映像、写真等）は主催者が広報活動のために使用します。

(8) 推薦作文（当事務局にお送りいただいた作文）を書かれた児童・生徒には記念品をお贈りします。

8 応募期限及び応募先

平成29年6月16日（金）必着

青少年育成埼玉県民会議事務局（埼玉県県民生活部青少年課内）

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話 048(830)2907 FAX 048(830)4754

※ 過去の受賞作文は青少年育成埼玉県民会議のホームページから御覧になれます。

平成29年度未来を担う私たちの主張
(青少年の主張大会) 作文応募方法

応募資格	小学生の部	平成29年4月1日現在 県内在住又は在学の小学4年生～6年生
	中学生の部	平成29年4月1日現在 県内在住又は在学の中学生
	高校生・一般の部	平成29年4月1日現在 県内在住又は在学の高校生 県内在住又は在勤の中学校卒業後3年以内の者
原稿量	小学生の部、中学生の部	400字詰め原稿用紙4枚以内により5分間程度で意見発表できる内容
	高校生・一般の部	400字詰め原稿用紙6枚以内により7分間程度で意見発表できる内容
応募先	青少年育成埼玉県民会議事務局 (埼玉県県民生活部青少年課内) 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話 048(830)2907 FAX 048(830)4754 ※応募期限 平成29年6月16日(金)必着	
提出方法	学校	県内の学校在学者は、各学校で応募作文を6点以内にとりまとめ、学校を通じて御応募ください。 その際は、作文ごとに作文添付票(別紙様式3)を添付し、学校応募票(別紙様式1)とともに提出してください。
	市町村民会議	市町村・市町村民会議がこの大会と同様の大会を行っている場合、各部門それぞれ6点以内にとりまとめ、作文ごとに作文添付票(別紙様式3)を添付し、市町村・市町村民会議応募票(別紙様式2)とともに御応募ください。(応募の際には学校にもその旨をお知らせください。)
	個人	<u>県内在住で県外の学校在学者、県内在住・在勤の中学校卒業後3年以内の者</u> は作文に作文添付票(別紙様式3)を添えて個人で御応募ください。
	注	応募できるのは応募期限前1年以内に書かれた作文です。 別紙様式中の学校名や学年は平成29年度時点のものを記入してください。 例えば、28年度に開催された市町村大会の小学生の部に出場した小学6年生は、本大会への応募の際は中学生1年生となり、応募部門も中学生の部となります。
その他	(1) 第一次審査の結果は7月上旬に各応募者にお知らせします。 (2) 応募作文は返却しません。	

別紙様式1

平成29年度未来を担う私たちの主張(青少年の主張大会)
(学校応募票)

学校名	国立 県立 市・町・村立 私立 (ふりがな) 学校
所在地	〒
電話番号	
FAX番号	
担当教諭氏名	
推薦作文数 (6点以内)	点
書かれた 作文の総数※	

※ 小学校・中学校・高等学校が取りまとめて応募する場合、この用紙を1枚添付してください。

※ 「書かれた作文の総数」は、「未来を担う私たちの主張(青少年の主張大会)」を念頭に置いて書かれた作文の総数を記入してください。

(例) 児童・生徒300名が作文を書き、その中の6点を応募した場合、「書かれた作文の総数」は300となります。

別紙様式2

平成29年度未来を担う私たちの主張(青少年の主張大会)
(市町村・市町村民会議応募票)

団体名		(連絡先) 電話番号	担当者
市町村等で実施した大会の概要	大会の名称		
	開催日		
	作文総数※	小学生の部	点
		中学生の部	点
高校生・一般の部		点	
推薦作文数 (各部門6点以内)	小学生の部	点	
	中学生の部	点	
	高校生・一般の部	点	

※「作文総数」は、市町村段階で行われた大会への応募を念頭に書かれた作文の総数を記入してください。

(例) 学校において児童・生徒300名が作文を書き、その中から1点を市町村大会に応募した場合、1校当たりの作文総数は300となります。

別紙様式3

平成29年度「未来を担う私たちの主張(青少年の主張大会)
(作文添付票)

作文題名	(ふ り が な)	
学 校 名 学 年 別 性 別	国立 県立 市・町・村立 私立 学校	年 男・女
氏 名	(ふ り が な)	

※学校名、学年は平成29年4月1日現在で御記入ください。

※市町村・市町村民会議からの応募の場合、以下の欄にも御記入ください。

団体名	
-----	--

個人応募の場合は以下の欄にも御記入ください。

(個人で応募できるのは県内在住で県外の学校在学者等に限りません。)

住 所	〒
連 絡 先 電 話 番 号	
職 業	(一般の部応募者のみ記入してください。)

※ 各作文に1枚ずつこの添付票を付けてください。